

あなたにもしもの事が起きたらペットは大丈夫？

～家族であるペットのために今からできること～

ペットをこれから飼い始める方も、すでに飼っている方も、どうしたらペットを最期までお世話することができるか、よく考えたことがありますか？

犬や猫の寿命は20年程度とも言われています。

あなたとペットの将来のため、もしもの時の備えを「今」しておくことが大事です。

備え その1

入院など突然のできごとに備えよう！

- ・ペットの預け先を見つけておく
- ・ペットの健康手帳を作るなど情報を記録しておく



備え その2

介護状態が進んだ時に備えよう！

- ・離れた家族や友人など新たな飼い主となってくれる人を探しておく



備え その3

生活環境を守るために備えよう！

- ・ペットの数を増やさない
- ・ペットの世話や部屋の清掃を頼める人を見つけておく



備え その4

きちんと飼い続けるために備えよう！

- ・繁殖しないようにする
- ・かかりつけの動物病院を見つける
- ・日頃からペットのしつけをしておく



もしもの時のために記録を残し、携帯しておきましょう！



あなたに関する情報



- お名前 ()
- ご住所 (大阪市 区)
- 電話番号 ()
- 将来ペットを飼えなくなった場合に、ペットの世話をしてくれる方の情報
お名前 () 電話番号()

■ ペットが取り残されたときに備え、その方の了解をもらっていますか。

☐ はい ☐ いいえ (もしもの時に備え、その方に了解をもらっておきましょう)